

学習目標紹介

3年A組 学習目標

Put Your Hands Up
～掲げよ己の意志を、捧げよ温かな反応を～

3Aでは挙手が少なく、全員が手を挙げ、活発な授業にすることが課題でした。英語で単純に「手を挙げる」を意味することは「raise your hand up」ですが、これは事務的な冷たいイメージが英語にあるので、温かみのある授業を目指すために「put your hands up」に決定しました。



Ⅱ期の目標に対する取組

三段ステッププロジェクト
全員が成功すればC→B→Aと移行させる。

整美委員会の目標に対する取組

清掃完璧プロジェクト
各清掃場所の点検項目でチェックしていく。

3年B組 学習目標

共に考え合う
～自分の考えを持ち積極的に話し合いに参加～

これまでの授業態度とアンケート結果から、班活動やクラス内での話し合いが活発ではなく、反応が薄いということが分かりました。そのため「共に考え合う」というグループ学習の意義を一番目立つようにしたことで、学習目標が示すことをより分かりやすくしました。また、サブタイトルにメインタイトルの「共に考え合う」を達成するために行われなければならないことを具体的に示すことにより、クラス全体の学習目標達成への士気を高めることを狙いました。



Ⅱ期の目標に対する取組

美しい文字・美しい姿勢・美しい環境を目指す
姿勢を正し、私語をせず、字を美しく、集中力を高める。

整美委員会の目標に対する取組

すみっこそうじ
残り3分間ですみを中心掃除する。

3年C組 学習目標

活発でわかりやすい挙手のある学習
～メリハリ、姿勢、手の位置への高い意識～

- ・活発な挙手、発表のある学習
- ・挙手の質の向上
- ・手の位置…手をいつも机の上においておき、いつも発表できるように準備しておく。
- ・姿勢…手の指先まで伸ばして美しく見えるようにする
- ・メリハリ…静かに話を聞くととき、活発に挙手をする時のメリハリ



Ⅱ期の目標に対する取組

班で提出物を確認してチェック
班の中で呼びかけチェックし意識を高める。

整美委員会の目標に対する取組

掃除のあとに担当の人が点検
担当者や区長が掃除の後点検し満点を目指す。

3年D組 学習目標

主体的で新たな発見を得る学習
～活発な挙手と中身のある話し合い～

- ・今の授業は挙手が多いが中身がないのでこの目標にした。
- ・「新たな発見を得る」というところに重点をおいている。中身のある話し合いや活発な挙手によって、結果的に新たな発見を得られるような学習を目指すもの。



Ⅱ期の目標に対する取組

班員で一日の挙手数を競う
「主体性」や「活発な挙手」を達成させる。

整美委員会の目標に対する取組

1日1個ゴミを拾おう
一人ひとりがゴミを拾うことを意識し1位を目指す。

2年A組 学習目標

トリプルA
～深めあう学習～

3つのAを意識する。
Active (活発な意見)
Ask (聞き合う)
Appreciate (認め合う)



Ⅱ期の目標に対する取組

聴く → 共有 → 考える
聴き、アイデアを共有し、考え、深い学びにつなげる。

整美委員会の目標に対する取組

チェック表で現状把握
チェック表で区ごとに振り返り、傾向を掴み活かす。

2年B組 学習目標

一限前の自分を越える学習
～積極的に参加・思考・挙手～

今までの授業をよりすばらしいものにするために1限前の自分たちを越えていくための学習目標にしました。

今までの2Bは特定の人が積極的に授業参加していたので、自分自身が今まで(1限前)の自分を越えていけたら40人全員が良くなって意識が深まると思うのでサブタイトルにしました。



Ⅱ期の目標に対する取組

忘れ物ZERO 毎日ノートにメモをとり確かめ合う
隣同士で毎日ノートを確認する。

整美委員会の目標に対する取組

最後まで時間を有効に使う
最後の2分間で清掃する場所を決め取り組む。

2年C組 学習目標

最協学習

～集中力、活発な挙手、あたたかな反応～

- 集中力 → メリハリをつけて授業に集中する
活発な挙手 → 考えを持ち、それを発表できるようにする
あたたかな反応 → 相手の話などに対し意思表示をして内容を深める
- 最協 → 全員で協力してとりくむ



Ⅱ期の目標に対する取組

私語ゼロ（1日2回挙手）
学年評議会の振り返りを生かし、帰りの会で確認する。

整美委員会の目標に対する取組

1日の重点項目を決めチェック
重点項目を呼びかけ、帰りの会でチェックする。

2年D組 学習目標

共に学び合うクラス ～自ら発信、自ら受信～

2年D組は授業中の発表・挙手が少なく、アンケートでもできているという人の数が少なかったため、挙手・発表という視点を中心に学習目標を決めました。

発信とは自分の意見を発表すること、受信とは友人や先生の話聞くこと。それらを自らすることで主体的に授業に取り組めると思いました。



Ⅱ期の目標に対する取組

一日一人5回挙手
C&Cプロジェクトを一步進めて取り組む。

整美委員会の目標に対する取組

全員が自分の掃除場所以外をチェック
全員でチェックして意識を高めていく。

1年A組 学習目標

全員が高め合える授業 ～挙手、姿勢、聞くことにメリハリを～

1Aは挙手は活発にできていますが、話し合いのとき全員が自分の考えを発言できているかいうと、そうではない。また、先生などの発言者の方を向いていなかったり、授業中、私語があつたりと、聞く姿勢に課題がある。たくさん意見を出すとき、静かに話を聞くときのメリハリをつけるため、そして上記の課題を「全員が」達成するために、この学習目標に決定した。



Ⅱ期の目標に対する取組

チェック項目をつくり学習委員がチェック
一つの事だけでなく、他の事が疎かになることを防ぐ。

整美委員会の目標に対する取組

振り返りの後、最終点検をする。
帰りの会后、ゴミが落ちていないか点検する。

1年B組 学習目標

共創
～活発な挙手とあたたかい反応・主体的な取組～

挙手も多い人と少ない人がいるため課題となっていて、反応もまだ微妙になってしまっていることがあります。

主体的な取り組みは、上の二つを達成して主体的な取り組みにしていこうという意味で「主体的な取り組み」とつけました。



Ⅱ期の目標に対する取組

帰りの会で日直がよくなかった授業の反省
毎日の反省内容を全員が知り改善していく。

整美委員会の目標に対する取組

プラスアルファそうじ
通常の掃除の後、いつもやらないところを掃除する。

1年C組 学習目標

生徒が中心となって創る授業
～忘れ物0、活発な挙手～

1年C組の学習アンケートでは、忘れ物の多さが目につきました。また、全員が活発に挙手できているとは思えないので、学びあいを深めることができていない状況です。そこで、このような目標を立てました。



Ⅱ期の目標に対する取組

忘れ物をした人は毎日ノートに忘れ物を書く
金曜日に班で毎日ノートを公開チェックする。

整美委員会の目標に対する取組

13分間を有効に使い、すみずみまで掃除
日直の整美点検により良い点、改善点を発表する。

1年D組 学習目標

互いを高め合う学習
～あたたかい反応と活気にとんだ学び合い～

キーワードから考えました。

あたたかい反応・積極性・全員参加・私語がない の4つです。

互いを高め合う学習 → 全員参加

あたたかい反応と活気にとんだ学び合い

→ 積極性・私語なし



Ⅱ期の目標に対する取組

C&Cプロジェクト + 1日5回挙手
積極的な授業にするために、まず挙手をしていく。

整美委員会の目標に対する取組

点検項目を全員でチェック
すばやく全員でチェックをしていく。